# 月見ヶ丘小学校スタンダード
# （家庭用）

塩竈市立月見ヶ丘小学校

名前：

# 目　　次


推奨する学習用具，学習用具の購入条件 …… １

ノート推奨仕様 …… ２

朝読書，チャレンジタイム，朝会 …… ３

国語・算数スキルタイム，なかよしタイム，児童集会 …… ４

授業の準備，始業，机上の整理の仕方，その他 …… ５

あいさつ，返事 …… ６

話し方，聞き方 …… ７

基本話形，声の大きさ ものさし …… ８

ノートの取り方 …… ９

学習姿勢 …… １０

後片付け …… １１

家庭学習 …… １２

学習の約束 …… １３

家庭学習の手引き …… １４

家庭学習の手引き　１年生 …… １６

家庭学習の手引き　２年生 …… １７

家庭学習の手引き　３年生 …… １８

家庭学習の手引き　４年生 …… １９

家庭学習の手引き　５年生 …… ２０

家庭学習の手引き　６年生 …… ２１

自主学習メニュー …… ２２

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ小学校 | １授業前 | ①　学習用具の統一 |

# ◎推奨する学習用具

【本校推奨品】

| 学年 | １年 | ２年 | ３年 | ４年 |
|---|---|---|---|---|
| 品名 | １５cm直線定規<br>P－１５１５ | １２cm三角定規<br>S－４１２ | スーパーコンパス<br>EC－３０２ | ９cm分度器<br>S－３０ |
| メーカー | 共栄プラスチックス | 共栄プラスチックス | SONIC　CORPORATION | 共栄プラスチックス |

## 主な指導内容と留意点

- 学習用具を統一し，効率的な指導を目指す。
- 学年教材費で購入し，当該単元が始まるときに児童に配布する。
- 推奨品を配布した学年から，学習用具の使い方について指導を行う。

# ◎学習用具の購入条件

【学習用具購入条件】

| 品　名 | 購　入　条　件 |
|---|---|
| 直線定規 | 長さ１５cm　透明なもの　目盛が明確　色つきなし　キャラクターなし |
| 三角定規 | 長さ１２cm　透明なもの　目盛が明確　色つきなし　キャラクターなし |
| コンパス | 鉛筆が使えるタイプ　足にぐらつきがなく，安定して円がかける |
| 分度器 | 長さ９cm　透明なもの　目盛が明確　色つきなし　キャラクターなし |

**※　学校で使用する鉛筆や消しゴムは，キャラクターや飾りのないものとする。消しゴムは香り付きのものは不可とする。**

## 主な指導内容と留意点

- 紛失あるいは壊した場合、児童は、学校推奨品か上記の条件のものを購入する。
- 保護者にも随時説明を行い、事前の購入や条件外の用具を購入しないよう協力をお願いする。

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ　小学校 | 1　授業前 | ②　ノート推奨仕様 |

# ◎ノート推奨仕様

主な指導内容と留意点

1　ノート仕様を明確にすることで，効率的なノート指導を目指す。
2　各学年のノート仕様は，下記の通りとする。この仕様は，今年度のものであるので，授業を踏まえてよりよい仕様があれば，次年度改訂する。
3　児童には，ノート仕様について説明し，2冊目以降も同じものを購入するよう指導する。保護者には，学年だよりや学級だよりで2冊目以降のノート購入について事前に知らせ，周知徹底を図るものとする。

| 学年 | 国語 | 漢字 | 算数 | 社会・理科 |
|---|---|---|---|---|
| 1年 | 4月～ **6・8マス**<br>中心リーダー入り<br>10月～ **10マス**<br>中心リーダー入り | **50字詰**<br>中心リーダー入り | 4月～ **6マス**<br>中心リーダー入り<br>10月～ **8マス**<br>中心リーダー入り<br>（＋－＝付き） | |
| 2年 | 4月～ **12マス**<br>中心リーダー入り<br>10月～ **15マス**<br>中心リーダー入り | **84字詰**<br>中心リーダー入り | **17マス**<br>（＋－付き） | |
| 3年 | **18マス**<br>中心リーダー入り | **91字詰**<br>中心リーダー入り | **10mmマス** | **5mm方眼罫**<br>中心リーダー入り |
| 4年 | **12行**<br>中心リーダー入り | **120字詰**<br>中心リーダー入り | **5mm方眼罫**<br>中心リーダー入り | **5mm方眼罫**<br>中心リーダー入り |
| 5年 | **15行**<br>中心リーダー入り | **150字詰**<br>中心リーダー入り | **5mm方眼罫**<br>中心リーダー入り | **5mm方眼罫**<br>中心リーダー入り |
| 6年 | **15行**<br>中心リーダー入り | **150字詰**<br>中心リーダー入り | **5mm方眼罫**<br>中心リーダー入り | **5mm方眼罫**<br>中心リーダー入り |

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ　小学校 | １　授業前 | ②　朝読書・チャレンジタイム・朝会 |

# ◎朝読書（週２～３回）

１　ねらい：
（１）一日の学校生活を落ち着いてスタートできるよう朝の時間に静かな環境の中で読書に取り組ませる。
（２）いろいろなジャンルの本に触れ，知識を得たり，人としての生き方や社会の仕組み等についての理解を深めたりする。

２　時間帯：午前８時２０分から８時３５分

３　読書する本は，事前に用意する。朝読書の時間帯に本探しはしない。
間に合わない場合は，教科書・副読本等を読書する。

４　静かに読書する。立ち歩きや私語はしない。

５　いろいろなジャンルの本を選ぶ。

# ◎チャレンジタイム

１　ねらい：放課後の補充指導の時間（１５分）。国語と算数の補充を重点的に行う。

２　時間帯：５校時のとき，１４：４０～１４：５５
６校時のとき，１５：３５～１５：５０

３　内容：
（１）放課後に発展的な問題に取り組ませる。
（２）５，６年生は，「みやぎ単元問題ライブラリー」や全国学力・学習状況調査の過去問題を中心に取り組ませる。

# ◎朝会

１　ねらい：人の話を聞く態度を養うとともに，儀式にふさわしい態度を身に付けさせる。

２　時間帯：午前８時２０分から８時３５分

３　内容：校長の講話。生活目標の話（生徒指導担当）。表彰等。

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ　小学校 | １　授業前 | ④　スキルタイム（国語・算数）<br>・なかよしタイム・児童集会 |

# ◎国語スキルタイム（週１回）

１　ねらい：国語の読み取る力を高めさせる。

２　時間帯：午前８時２０分から８時３５分

３　全校で統一した「国語αドリル」に取り組ませる。

# ◎算数スキルタイム（隔週）

１　ねらい：基本的問題や文章問題等の定着を図らせる。

２　時間帯：午前８時２０分から８時３５分

３　全校で統一した「算数ドリル」に取り組ませる。

# ◎なかよしタイム（隔週）

１　ねらい：よりよい人間関係づくりの基礎を養う。

２　時間帯：午前８時２０分から８時３５分

３　内容：

（１）構成的グループエンカウンターのエクササイズを行う。

（２）活動後は，振り返りを行い，相手の気持ちを分かち合う。

# ◎児童集会

１　ねらい：全校的な仲間意識を親密にし，集団行動における望ましい態度を育てる。

２　時間帯：午前８時２０分から８時３５分

３　内容：

（１）各種委員会の活動紹介を行う。

（２）児童会行事等の連絡やお知らせを行う。

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ小学校 | １授業前 | ⑤ 時間前準備 |

# ◎授業の準備

主な指導内容と留意点

- 筆箱には，鉛筆５本以上，赤・青鉛筆（高学年はボールペン可），消しゴム，定規を入れておく。
  （フェルトペン，油性ペン，コンパス等は，お道具箱に入れておいてもよい。）
- 鉛筆は家で削ってくる。
- 休み時間に**次の時間の学習の準備**をしておく。
- 教室の移動がある場合には，**休み時間中に移動し**，授業が始まるのを静かに待つ。

# ◎始業

主な指導内容と留意点

- 指導者は，チャイムと同時に授業を開始する。
- 席についてチャイムを聞くことができるようにする。

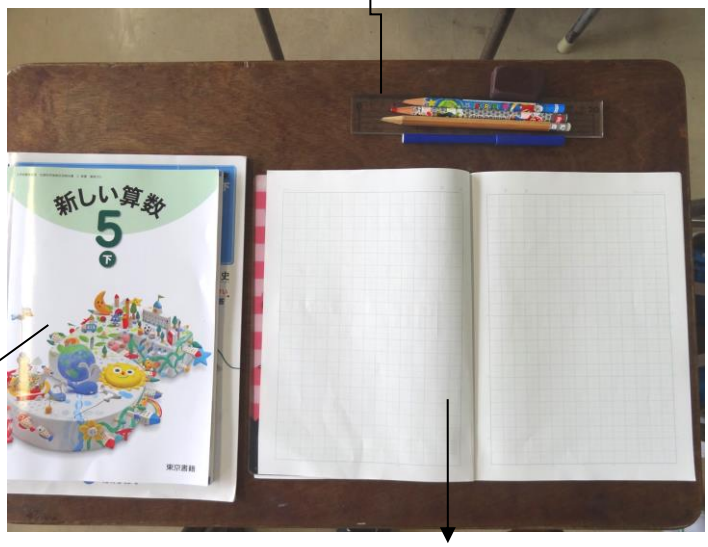
# ◎机上の整理の仕方

主な指導内容と留意点

- 机上には，鉛筆，赤鉛筆，青鉛筆，消しゴム，定規，ノート，下敷き，教科書を右のように出す。

**鉛筆・赤鉛筆・青鉛筆・消しゴム・定規**

※落下しないよう配慮




**教科書**

**ノート**

# ◎その他

- 彫刻刀などの刃物は，図工等で使用する時以外は学校に持ってこない。なお，必要で児童が持ってきた場合には，**担任が確実に管理する。**

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ　小学校 | ２　授業中 | ⑥ あいさつ・返事 |

# ◎あいさつ

主な指導内容と留意点

1　児童（日直）が，号令（**「起立」「注目」**）をかける。

2　1・2年生は、注目の後に**「はい」**と返事をする。

3　児童は背筋を伸ばし，教師に注目する。

4　教師の**「礼」に合わせて「礼」**をする。

5　「礼」の後，また教師に注目する。

6　全員がそろったことを確認し、教師が**「着席」**と言う。

但し，上記の流れを基準とし，学年の発達段階に応じて多少の変更もよしとする。更に，教師が日直に促さずとも，自発的に号令がかけられるよう指導していく。

# ◎返　事

主な指導内容と留意点

1　名前を呼ばれたら，**「はい」**と短く返事し，起立をする。

2　相手に聞こえる声で返事をする。

3　起立する時，椅子の音をたてないように注意する。

＜留意点＞

◆　返事が良くできている児童を，その時々でほめ，良いモデルとしてクラス全体に示しながら，全児童が定着するまで指導をしていく。

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ 小学校 | ２ 授業中 | ⑦ 話し方・聞き方 |

**基本話型、声のものさしを参考に！**

# ◎話し方

主な指導内容と留意点

1　名前を呼ばれたら**「はい」**と返事をして起立する。

2　聞き手に体と顔を向け，正しい姿勢で話す。

3　場に応じた声の大きさや速さで話す。

4　**「です」「ます」**を使った丁寧な言葉遣いで話す。

5　自分の考えを，はっきりと分かりやすく話す。

名前を呼ばれたら，大きく返事をし，話の最後は**「～です」**を忘れずに。

# ◎聞き方

主な指導内容と留意点

1　話す人に体と顔を向け，**目と耳と心で聞く。**

2　話す人の話が終わるまで，静かに聞く。

3　話す人の考えと自分の考えを比べながら聞く。

4　大事なことはメモを取りながら聞く。

5　質問や意見は，友達の話が終わってからする。

話す人におへそを向けて聞きます。

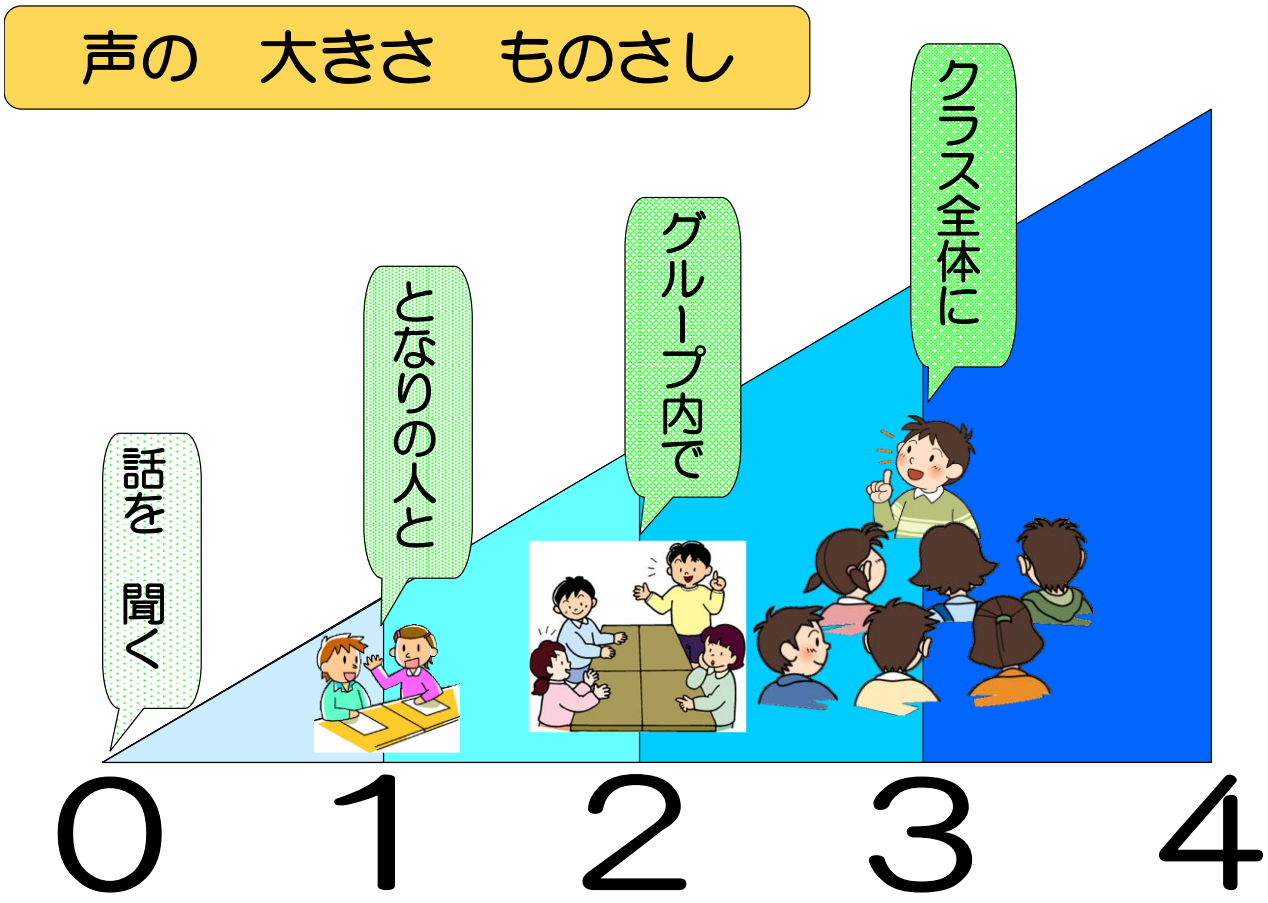
# 基本話形

## 【基本の話し方】

- 「△△です。」「△△だと思います。」
- 「わけ(理由)は，□□だからです。」

## 【友達の意見に対して】

- 「○○さんと同じ意見(考え)です。□□だから△△だと思います。」
- 「○○さんに付け足します。□□もあると思います。」
- 「○○さんと違う意見(考え)で，△△です。それは□□だからです。」
- 「○○さんに質問します。□□についてどう思いますか。」



| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ　小学校 | ２　授業中 | ⑧　ノートの取り方 |

# ◎ノートの取り方

## 主な指導内容と留意点

1　片方の手でノートを押さえ，背筋を伸ばして書く。

2　下敷きを敷いて，文字を書く。

3　学習した日付を書く。

4　１マス１文字ずつそろった文字を書く。

5　行間をあけて，丁寧に書く。

6　線は定規を使って引く。

7　重要なところなどは，色鉛筆で文字を書いたり線を引いたり囲んだりする。
※色鉛筆の代わりに，赤・青ボールペンも認める。（高学年のみ）

8　学習の感想や友達の考えを書く。

ノートの一例（５年生「単位量あたりの大きさ」）

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ　小学校 | ２　授業中 | ⑨　学習姿勢 |

# ◎学習姿勢

正しい姿勢になることで，学習に対する心の準備をするとともに，学級が落ち着いた雰囲気になり，緊張感のある質の高い授業ができる。

## 主な指導内容と留意点

＜正しい座り方＞（写真①）

- 時刻になる前に席に着き，正しい姿勢で授業の開始を待つ。
- 腹と机の間は，握り拳１個分ぐらいあける。また，足の裏をしっかり床に付ける。

＜正しい立ち方＞

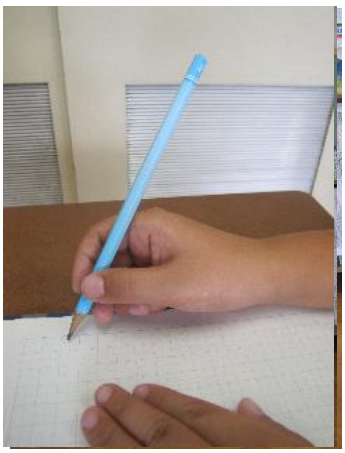
- 静かに椅子を後ろに引く。
- 椅子の左（右）側に立ち，椅子を戻す。

＜音読時の姿勢＞（写真②）

- 立って教科書を音読するときには，**教科書を目の高さに持つ**。
- 椅子の左（右）側に背筋を伸ばして立つ。

＜正しい鉛筆の持ち方＞（写真③）

- 正しい姿勢，持ち方で鉛筆やペンを使う。
- 人差し指と親指で軽くつまみ，中指の指先を内側からあてる。
- 左手でノートを軽くおさえる。（左ききは右手で）



（写真②）　　（写真③）

【正しい座り方】　　【音読時の姿勢】　　【正しい鉛筆の持ち方】

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ　小学校 | ３　授業後 | ⑩　後片付け |

# ◎後片付け

主な指導内容と留意点

- ロッカーや本棚などの使い方を学級ごとに決めておく。
- 机の中は，お道具箱を使って整理する。お道具箱は重ねて使い，学習用具を入れる。お道具箱は左側に，教科書は箱に入れないで右側に入れる。
- 授業が終わったら，すぐに使った学習道具を片付ける。
- 使用した学習用具は，後で使いやすいように片付ける。
- 教室を移動する際には，忘れ物がないか確認する。
- 外での活動の際には，靴をきちんとそろえる。

下の写真のように，いつでも自分で使った物の整理・整頓ができるように指導する。

**【机の中】**

**【靴　箱】**

| 校　種 | 時間帯 | 内容項目 |
|---|---|---|
| Ⅰ小学校 | ３ 授業後 | ⑪ 家庭学習 |

# ◎家庭学習

**詳細は家庭学習の手引きで！！**

主な指導内容と留意点

**〈ねらい〉**

- 授業で学習したことを確実に身に付ける。
- 進んで取り組み，継続して学習する習慣を身に付ける。

**〈時間〉**

- 月～金，土日や休みの日も続けて毎日学習することを基本にする。
- 「学年×１０分＋１０分」を家庭学習の時間のめやすとする。

**〈内容〉**

- 音読練習（はっきり声に出して読み，家の人に聞いてもらう。）
- 漢字練習（手本を見て，丁寧に正しく書く。）
- 算数問題（数字を丁寧に，線を引くときは定規を使う。）

〔自主学習〕

- ４年生以上で取り組むこととする。
- 明日の学習のために，「自主学習メニュー」を見て，今日，どのメニューが一番必要か考えて取り組ませる。

**〈約束〉**

- テレビやゲームを消して，勉強する心構えをつくる。
- 途中で投げ出さず，最後まで頑張る。

**〈保護者との連携〉**

- 家族全員で協力して家庭学習を支えるように呼び掛ける。
- 学習したことに目を通し，教えたり，褒めたりして，子どものやる気と自信を深めるようにする。

# 学習の約束

## 学習用具

☆　筆箱には，えん筆５本以上，赤・青えん筆（ペン），フェルトペン，消しゴム，定規を入れておきましょう。

☆　下じきを使いましょう。

☆　その他の道具として，のり，はさみ，セロハンテープ，色えん筆などを道具箱や道具袋に入れておき，すぐ使えるように整理しておきましょう。

☆　学習用具には，名前をきちんと書きましょう。

## 学習準備

☆　授業が終わったら，前の学習の道具を片付け，次の授業の準備（机の上に教科書，ノート，下じきを出す）をしてから休みましょう。

☆　始業のあいさつの前に学習に必要なものだけを机の上に出し，いらないものは机の中に入れておきましょう。

（机の上には教科書，ノート，えん筆，赤・青えん筆，消しゴム，定規を出します。）

## 学習中

☆　よい姿勢で学習しよう。

- 読むときは，教科書などを両手で持って読みましょう。
- 聞くときは，話す人の方に体を向けて，集中して聞きましょう。

☆　元気よく発表しよう。

- 手を挙げるときは，まっすぐに手を挙げます。
- 指名されたら，元気よく「はい」と返事をしましょう。
- みんなに聞こえるような大きさの声で発表しましょう。

☆　上手にノートをまとめよう。

- 学習した日付や学習したページを書きましょう。
- 線を引くときには，定規を使いましょう（筆算や分数の学習など）。
- 学習で使ったワークシートなどは，ノートにはっておきましょう。

塩竈市立月見ヶ丘小学校

# 家庭学習の手引き

家庭学習の手引きを作成しました。ご活用くださいますようお願い申し上げます。

## 家庭学習のポイント

### ①　決まった時間に毎日こつこつと行う

家庭学習は毎日続けることが大切です。習い事やお出掛け等で予定が組みにくい日もあると思いますが，短い時間でも，必ず机に向かう習慣を身に付けさせましょう。「何時から何時まで勉強する」と時間設定を話し合い，実行させてください。

### ②　集中して学習する

学力を伸ばすためには，集中して学習に取り組むことが大切です。長時間学習することで成果が上がるとは言えません。短時間で集中して勉強することが長続きのこつです。下記の時間を目安にして，集中して頑張るようお声掛けください。

**1年…20分，2年…30分，3年…40分，4年…50分，5年…60分，6年…70分**

### ③　静かに学習できる環境を作る

テレビを見ながら，おやつを食べながらの「ながら勉強」は効果が上がらないのはもちろんですが，テレビの音が聞こえるような環境でも子どもは集中できません。

子どもが学習している間は，家族の協力をお願いします。

塩竈市立玉川中学校区３校（月見ヶ丘小学校，玉川小学校，玉川中学校）では，毎週火曜日をノーメディアデーとしています。

テレビ・電子ゲーム・スマートフォン・パソコン等のメディアに使っている時間を，学習や読書，家族団欒等に使うことで，メディア漬けによる悪影響から子どもたちを守るとともに，生活習慣を見直し，子どもの計画性・忍耐力を養うことをねらいとした取組です。

できるところから始めて，少しずつ自分の時間をコントロールできる，メディア漬けにならない子どもたちに育てていきましょう。

### ④　子どもの頑張りを認め，褒めて励ます

子どもたちが学習したことに，できるだけ目を通し声を掛けてあげましょう。褒めたり，励ましたりすることにより，自信が付き，進んで学習しようという意欲が高まります。

反対に，親が口うるさく強制したり，間違いをきつくとがめたりすると逆効果になります。

### ⑤　生活のリズムを整える

「生活のリズムを整えることが学力向上につながる」ことは，いろいろな調査結果から明らかになっています。

「はやね　はやおき　朝ごはん」は，生活リズムの大原則です。

## 発達に合わせたかかわりを

### ★　1，2年生の子どもたちは…

○　何でも知りたがっています。
○　頑張ったこと，良いところをいっぱい褒めてくれることを望んでいます。
○　１人で学習することや，取り組み方を自分で決めることはまだ難しいです。

**一緒にして，やる気を起こす**

◇　学習内容や取り組み方を一緒に決めましょう。

◇　できたことを褒めることで，やる気を高めましょう。

### ★　3，4年生の子どもたちは…

○　いろいろなことに興味を示し，行動範囲も広がります。
○　好きなことに熱中するようになります。
○　自分でやろうとすることが増えてきますが，手助けが必要なこともたくさんあります。

**認めて，褒めて，自信を付ける**

◇　温かいアドバイスや励ましの言葉を掛けましょう。

◇　宿題を見てあげるなど手助けして応援し，少しずつ自分でできるように導いていきましょう。

### ★　5，6年生の子どもたちは…

○　自分でできると思っています。声の掛け方に配慮が必要です。
○　得意な教科や苦手な教科を意識するようになります。
○　体も心も急激に変化します。バランスがくずれ，不安定になることもあります。

**見守って，伸ばす**

◇　話をよく聞き，成長を温かく見守りましょう。

◇　将来の夢や目標について話し合い，学習意欲を高めましょう。

# 家庭学習の手引き　１年生

## もくひょう

○　いえに　かえったら，すぐに　かていがくしゅうを　します。
○　まいにち，２０分を　めあてに　がくしゅうしましょう。　やすみの日も　がんばります。

## かていがくしゅうのまえに・・・・

☆　テレビやゲームのスイッチをけします。
☆　がっこうからの　おたよりを　いえの人にわたします。
☆　がくしゅうする　ばしょは，かたづけます。
☆　ただしい　しせいで，ただしい　えんぴつの　もちかたで，がくしゅう　します。

| がくしゅうないよう | やりかた |
|---|---|
| ①　おんどくれんしゅう | ほんよみカードの　めあてを　みて，れんしゅうします。<br>いえの　ひとに　きいて　もらいます。<br>はんこかサインをしてもらいます。 |
| ②　もじのれんしゅう | ならったひらがなや　カタカナ，かんじの　かきとりれんしゅうをします。<br>ノートに　１じにつき　１ぎょうずつ，れんしゅうします。 |
| ③　さんすうもんだい | プリントの　もんだいを　やります。<br>ドリルの　もんだいを　やります。<br>おわったら，こたえが　ただしいか，みなおします。 |

## かていがくしゅうのあとに・・・・

◎　いえの　人に　かていがくしゅうを　見せます。
◎　じかんわりや　れんらくちょうを見て，あすの　じゅんびをします。
◎　きょうかしょや　ノートや　もちものが　ぜんぶあるか　たしかめます。
◎　えんぴつを　けずります。　けしゴムを　きれいにします。

# 家庭学習の手引き　２年生

## もくひょう

○　家に　帰ったら，すぐに　家てい学しゅうを　します。

○　毎日，３０分を　めあてに　学しゅうします。　休みの日も　がんばります。

## 家てい学しゅうのまえに・・・・

☆　テレビやゲームのスイッチをけします。

☆　学校からの　おたよりを　家の人にわたします。

☆　学しゅうする　場所は，かたづけます。

☆　正しい　しせいで　正しい　えんぴつの　もち方で　学しゅうします。

| 学しゅう内よう | やり方 |
|---|---|
| ①　**音読**<br>**れんしゅう** | 本読みカードの　めあてを　見て　れんしゅうします。<br>家の　人に　聞いて　もらいます。<br>はんこか　サインを　してもらいます。 |
| ②　**かん字**<br>**れんしゅう** | ならった　かん字の　書きとりれんしゅうを　します。<br>１字につき　１行ずつ　れんしゅうします。<br>１日　１ページ書きます。 |
| ③　**算数**<br>**もんだい** | プリントの　もんだいを　やります。<br>やり終わったら　見直しを　します。 |

## 家てい学しゅうのあとに・・・・

◎　家の　人に　家てい学しゅうを　見せます。

◎　時間わりや　れんらくちょうを見て　次の日の　じゅんびをします。

◎　教科書や　ノートや　もちものが　ぜんぶあるか　たしかめます。

◎　えんぴつを　けずります。　けしごむを　きれいにします。

# 家庭学習の手引き　３年生

## も　く　ひ　ょ　う

○　家に帰ったら，すぐに家庭学習をしましょう。
○　毎日，４０分をめあてに学習します。休みの日も，がんばります。

## 家庭学習のまえに・・・・

☆　テレビやゲームのスイッチを消します。
☆　学校からのおたよりを　家の人にわたします。
☆　学習する場所は，かたづけます。
☆　正しいしせいで，正しいえん筆の持ち方で，学習します。

| 学習内よう | や　り　方 |
|---|---|
| ①　音読練習 | 本読みカードのめあてを見て，練習します。<br>家の人に聞いてもらい，サインをもらいます。 |
| ②　漢字練習 | 習った漢字をノートに一列ずつ書き取ります。<br>短文をノートに書きます。 |
| ③　算数問題 | 習った内ようと計算問題があるプリントをします。 |

## 家庭学習のあとに・・・・

◎　家の人に家庭学習を見せます。
◎　時間割やれんらく帳を見て，明日のじゅんびをします。
◎　教科書やノートや持ち物が，全部あるかたしかめます。
◎　えん筆をけずります。消しゴムをきれいにします。

# 家庭学習の手引き　４年生

## 目　　標

○　家に帰ったら，すぐに家庭学習をします。
○　毎日，５０分をめあてに学習します。休みの日も，がんばります。
○　自主学習に取り組みます。

## 家庭学習のまえに・・・・

☆　テレビやゲームのスイッチを消します。
☆　学習する場所をきれいにします。
☆　正しいしせいで，正しいえん筆の持ち方で学習します。

| 学習内よう | や　り　方 |
|---|---|
| ①　音読練習 | 学習している単元を読みます。<br>家の人に聞いてもらい，３つの観点にそって，◎○△で評価してもらいます。 |
| ②　漢字練習 | 漢字スキルで学習した漢字を中心に，漢字ノートに練習します。<br>テスト前などは，漢字ノートで繰り返し練習します。 |
| ③　算数問題 | 今日学習した内容をプリントで復習します。<br>間違えたところをしっかりと直します。 |
| ④　自主学習 | 内容を自分で考え，自主的に取り組みます。<br>自主学習メニューを参考にして，自分に必要な学習に取り組みます。 |

## 家庭学習のあとに・・・・

◎　家の人に家庭学習を見せます。
◎　時間割や連らく帳を見て，明日のじゅんびをします。
◎　教科書やノートや持ち物が，全部あるかたしかめます。
◎　えん筆をけずります。消しゴムをきれいにします。

# 家庭学習の手引き　５年生

## 目　　標

○　家に帰ったら，すぐに家庭学習をします。
○　毎日，６０分をめあてに学習します。休みの日も，がんばります。
○　明日のために必要な自主学習に取り組みます。

## 家庭学習のまえに・・・・

☆　テレビやゲームのスイッチを消します。
☆　学習する場所をきれいにします。
☆　正しいし勢で，正しいえん筆の持ち方で学習します。

| 学習内容 | や　り　方 |
|---|---|
| ①　音読練習 | 音読カードを使用して，その日の課題の文章を音読します。（課題の文章は音読カードに記入してあります。）読み終わったら，２観点「つまずかないで読みましょう」「思いや考えが伝わるように読みましょう」を家の人にＡＢＣで評価してもらいます。家の人がいないときは，自己評価します。 |
| ②　漢字練習 | 「漢字の学習」（ドリル）に合わせて練習したり，漢字ノートに課題の漢字を書き取りしたりします |
| ③　算数問題 | 算数プリントに取り組みます。問題が両面にある時もあります。また，教科書やドリルの課題が出ることもあります。 |
| ④　自主学習 | 「自主学習メニュー」の中から，自分に必要なことを考え，自主学習ノートに書いて学習します。 |

## 家庭学習のあとに・・・・

◎　家の人に家庭学習を見せます。
◎　時間割や連らく帳を見て，明日の準備をします。
◎　教科書やノートや持ち物が，全部あるか確かめます。
◎　えん筆をけずります。消しゴムをきれいにします。

# 家庭学習の手引き　６年生

## 目　　標

○　家に帰ったら，すぐに家庭学習をします。
○　毎日，７０分をめあてに学習します。休みの日も，がんばります。
○　自分に合った学習方法を考えて，自主学習に取り組みます。

## 家庭学習のまえに・・・・

☆　テレビやゲームのスイッチを消します。
☆　学習する場所をきれいにします。
☆　正しい姿勢で，正しいえん筆の持ち方で学習します。

| 学習内容 | や　り　方 |
|---|---|
| ①　音読練習 | そのときに授業で学習している部分を中心に，自分で**進んで**音読（朗読）します。「正確に」「書かれていることが伝わるように」について評価します。 |
| ②　漢字練習 | 「漢字の学習」（ドリル）にある漢字３つずつ練習します。ドリルで学習した後，漢字練習帳で１ページ練習します。<br>**漢字テストで自信をもって書けるように**練習します。 |
| ③　算数問題 | 算数プリントに取り組みます。問題が両面にあるときもあります。<br>**必ず見直し**をします。 |
| ④　自主学習 | 「自主学習メニュー」から，**今の自分に必要なものをよく考えて**選び，学習します。<br>見開き２ページで「自主学習ノート」に取り組みます。ノートの書き方のプリントの形式（日付・時刻・どんな学習をするか・**なぜこの学習に取り組むのか・良かった点・次につなげたい点**）で書きます。 |

## 家庭学習のあとに・・・・

◎　家の人に家庭学習を見せます。
◎　時間割や連らく帳を見て，明日の準備をします。
◎　教科書やノートや持ち物が，全部あるか確かめます。
◎　えん筆をけずります。消しゴムをきれいにします。

# 自主学習メニュー

＝＝　自主学習ノートを用意して，がんばろう！！　＝＝

＝＝　１年間で何冊できるかな？？　＝＝

**明日の学習のために，**

**今日，どのメニューが一番必要か考えて取り組もう！！**

## ＊＊＊　大切なメニュー　＊＊＊

１）　明日のテスト勉強。

２）　テストで間違ったところの見直し

３）　今日学習したことの復習。

（今日学習した教科書の内容を，もう一度ノートに書いてみる。）

４）　国語・算数・理科・社会での要点を整理する。

（教科書の大切なところをノートに写したり，まとめたりする。）

## ＊＊＊　国語のメニュー例　＊＊＊

５）　漢字の書き取り。

６）　国語辞典を使った語句の意味調べ。

７）　国語の短文作り。

## ＊＊＊　算数のメニュー例　＊＊＊

８）　計算練習。

（教科書・ドリルのもう一度。時間を測って挑戦してみる。）

９）算数の文章問題。

（教科書・ドリルの難しかった問題を中心に何回か解いてみる。）

10）作図の練習。

（大きくてきれいな図形を分度器・コンパス・三角定規を使って作図する。）

## ＊＊＊　他のメニュー例　＊＊＊

11）理科の実験結果のまとめ。

12）社会の用語調べ。

13）家にある問題集の問題。

14）自分の興味・関心のあること。

塩竈市立月見ヶ丘小学校

★ Address ： 〒985-0066　塩竈市月見ヶ丘２番１号
★ E-mail ： chief@tukimi-e.shiogama.ed.jp
★ TEL ： 022-362-2441
★ FAX ： 022-362-2492


平成３１年２月